

色覚検査については以前学校でも行われていた検査で、最近でもたびたび話題になることがあります。

学校ではクラスに何名か「色の一部を認識しづらい子」がいるといわれており、実際に「あれ？」と感じたことがある先生も多いかと思います。・どのように見えているのか？（体験メガネ、スマホによるシュミレーション画像）・子どもたちにはどのように対応したらよいか？・授業や進路で困る事はどんなことか？・どんなことを発信していけばよいか…等を学びます。色覚検査がどのようなものなのか、実際に手にとってみる事ができるスペースも設けます。

この実技研修会で、保健室だけでなく学校全体で工夫できることを知り、各学校に持ち帰って、できる部分から実践してもらえればと考えています。

運営

石教研 養護教諭部会

申込
期限

7/4(月)～ 7/20(水)

申込
方法

石教研 養護教諭部会員

▶部会事務局へ（北広島双葉小 多田智保 養護教諭）

部会員以外

▶学校研究責任者を通じて 研修センターへ

参加者
募集!!

学校保健 実技研修会

8/25 14:30～
(木) 16:45

講師

栗田 正樹 氏

有限会社ソノーク代表取締役
北海道大学客員教授 1級建築士

場所

石狩教育研修センター

北広島市共栄315番地
Tel 011-373-0880

色弱者の見え方を体験
しよう

多様な色覚を持つ子どもたちの理解と
学校ができること

問い
合せ

石狩教育研修センター 草野 智大
Tel 011-373-0880 Fax 011-373-1542

Mail kusano@ishikari-center.ed.jp